



新成人と市長による 座談会

市民の皆さま、明けましておめでとうございます。今年も全職員が一丸となって市政の推進に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

さて、本市は5月1日に市制施行60周年を迎えます。そこで、記念特集第1弾として、去る11月19日、市役所2階市民交流ロビーで「市制施行60周年〜私の夢、阿南市の未来〜」をテーマに、各地区から14人の新成人と岩浅市長による座談会を開催しました。

本市が今後100周年、そしてさらに未来に向かって飛躍していくために、将来のまちづくりなどについて語り合いました。座談会当日のようすをご紹介します。

人の輪がつなぐ 阿南市の未来



加茂町
安富 和希さん

私は、関西学院大学法学部で法律や政治について学んでいます。将来は、市役所の職員になりたいです。多くの市民の方を支える市役所の職員になり、社会に貢献できる人材になりたいと考えています。

近年、少子化が進んでいます。そのため、子育てをしやすい環境を作ることが重要だと思います。教育費や医療費などの支援を充実させることが必要です。子育てをしやすい環境を整えて少子化を解消させることで、活気があふれる町へとつながるのではないのでしょうか。



上大野町
大山 瑞稀さん

私は、徳島大学で主に化学の勉強をしています。理系分野はあまり得意ではありませんが、タンパク質についての研究がしたいので、それを目標に日々学んでいます。将来は、人の生体を可能な限り明らかにしたいです。そのためには、タンパク質の研究が重要なので、その研究ができる場所に就職したいと考えています。

阿南市には人口、特に若い世代の方が増えてほしいと思います。そのためには企業の数を増やし、若者にとってメリットの多い就職先を豊富に用意する必要があると考えます。



長生町
山田 英岳さん

私は、四国大学経営情報学部経営情報学科で主に経営学と行政学を学んでいます。同学科では公務員をめざす学生のための講座も開設されていて、私も積極的に参加しています。将来は、大学で学んだことを生かし、市民が安心でき、暮らしやすいまちづくりに従事できる仕事に就きたいです。

今後も、世代を問わず誰もが住みやすく、魅力のある阿南市であり続けてほしいと思います。LED事業や農業、漁業、観光といった地域事業がこれからも活性化し続け、地域同士の結束力を強めることが大切だと思います。



宝田町
増田 有紗さん

私は、大阪市立大学法学部で法律の勉強をしています。将来は、阿南市に帰ってきて、大学で学んだことを生かせる法律関係の仕事に就き、地域に密着した仕事がしたいです。そのためにも、これからもっと勉強を頑張りたいと思います。

阿南市に若者が多く住み、活気あふれる町になってほしいです。そのためには、学校を卒業した後も若者が住み続けられるような雇用の場を増やすことが必要だと思います。さらに、働きながらも子育てをしやすい環境を整えることも重要だと思います。



柳島町
島田 万由子さん

私は、歯科衛生士をめざして徳島歯科学院専門学校で学んでいます。現在は、幼稚園や障がい者施設での歯科保健指導などを行っています。将来は、患者さんの些細な変化にも気づき、より良い口腔状態へ改善するお手伝いができる歯科衛生士になりたいです。

今後、南部健康運動公園に陸上競技場が作られるので、フルマラソン大会の開催やスポーツ合宿の誘致を進め「スポーツのまち阿南」としてPRしてはいかがでしょうか。当日は地元グルメが楽しめる屋台などでお祭りムードを高めると楽しいと思います。



日開野町
丸山 達郎さん

私は、四国大学音楽科で音楽の勉強をしています。小学6年生から趣味でバンド活動をしていて、全国の音楽仲間との出会いにやりがいを感じています。将来は、プロのバンドマンになり、徳島県の芸術文化の発展やみんなが何かに挑戦したくなるような環境作りに取り組みたいです。

進学などで県外に出た人たちが阿南市に帰ってきたくなるようなまちづくりが大切ではないでしょうか。もっと県外からも人が集まりやすいような大きな商業施設やイベントなどを増やす必要があると思います。

新成人と市長による 座談会

水口企画部長の司会で座談会が始まりました。最初に、岩浅市長から阿南市の特色と進行中の主な施策について紹介があり、新成人の皆さんの自己紹介の後、それぞれが自分の夢や理想の阿南市について意見を発表しました。初めは緊張気味でしたが、市長と会話を交わすうちに少しずつ笑顔が見られるようになり、活発な意見交換が行われました。

また、当日座談会で使用した阿南市の地形をかたどった木製のテーブルは、市役所新庁舎の完成を祝って島 利喜太さん(福井町)からご寄贈いただいたものです。



那賀川町
與茂田 孟晃さん

私は、徳島県立農業大学校でスダチの魅力を広める研究をしています。また、4月から愛媛大学農学部で3年次編入も決まっております。さらに研さんを積んでいきたいです。将来は、農業に関わる仕事に就き、地域の架け橋となる人材になるつもりです。

阿南市は、町の盛り上がり少し低いように感じます。私はよく音楽フェスに行くのですが、そこでは地元の特産物や文化などを発信して盛り上がっています。阿南市でも音楽イベントなどを開催し、阿波踊りや特産物販売などを行ってはいかがでしょうか。



羽ノ浦町
鶴羽 美緒さん

私は、看護師をめざして四国大学看護学部で学んでいます。将来は、患者さんに寄り添い支えていける看護師になりたいです。近年、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らす環境作りが進んでいきます。私も看護職としてその役割を果たしたいです。

平成31年春には、「阿南医療センター」が開院します。これによって地域医療体制が確立され、阿南市にとって安心の拠点となる病院です。しかし、最寄り駅から遠いと感じるので、ナカちゃんバスの活用などインフラの整備が必要なのではないかと思っています。



新野町
藤田 凌さん

私は、近畿大学文芸学部文学科で古典の勉強をしています。将来は、父の会社で土木の仕事に就きたいです。地域の方たちが安全に安心して生活できるように、自然と上手に向き合いながら働くことで、地域の方に喜んでもらえるような存在になりたいです。

「野球のまち阿南」をスローガンに、野球でさらに活性化してほしいかがでしょうか。今年のプロ野球のドラフト会議では阿南市の選手が指名され、レベルが向上しているのが分かります。立派な球場もあるので、少子化に負けずに野球人口を増やしたいです。



桑野町
亀井 祐希さん

私は、徳島文理大学香川キャンパス理工学部で機械の開発を学んでいます。将来は、100%事故をしない車を作りたいです。日本では車の事故がほぼ毎日発生していますが、その理由はドライバーの慣れにあると考え、自動運転の実用化などに取り組みたいです。

車や自転車などの事故がない町にするため、ドライバーが交通マナーをしっかりと守る必要があります。また、高齢化が進み高齢者のドライバーが増えていきます。高齢者が車に乗らなくてもいいように公共交通機関の充実にも力を入れることも大切だと思います。



見能林町
山田 真由さん

私は、徳島大学理工学部で化学を専攻しています。将来は、大学で得た化学の知識を県内で活用したいです。徳島県の活性化には、若者の力が必要不可欠です。私も新しいモノの生産・開発を行うことで、徳島県をもっと元気にするお手伝いをしたいです。

阿南市に若者が集まり、さらに活性化するためには、正社員として働ける企業を増やす必要があると思います。現在も企業が設立されていますが、パートや派遣社員の採用が多い印象を受けます。安心して働ける環境があれば、若者が集まるのではないのでしょうか。



自分の夢、阿南市の発展に向け頑張ります！！



橘町
佐野 優璃さん

私は、阿南工業高等専門学校制御情報工学科でプログラムなどの勉強をしています。将来は、生まれ育った阿南市で暮らし、働くことによって地元へ恩返しをしたいです。高専生として今まで学んださまざまな技術や知識を生かしたいと考えています。

「きらりと輝く阿南市の魅力」と紹介されるように「LED発祥のまち」として、さらにPRしていくと良いと思います。LEDを用いたイルミネーションをはじめ光のイベントを多く開催すると、若者も集まり町の活性化につながるのではないのでしょうか。



福井町
形部 ひかりさん

私は、同志社大学商学部商学科でビジネスについて学んでいます。将来は、大学での経験を生かして、経営コンサルタントとして起業したいと考えています。地方の中小企業の力になれるような仕事をし、信頼される経営コンサルタントになりたいです。

若者の人口流出を防ぐために、会社が新規参入しやすい仕組みを作り、若者が働きたいと感じる企業をもっと増やしていくことが必要です。また、農業体験などを通じて第一産業に魅力を感じてもらえるような取組を行うことも重要だと思います。



椿町
武田 佑介さん

私は、美容師をめざして関西美容専門学校で学んでいます。将来は、たくさんの人に指名していただけるような美容師になりたいです。そのために、専門学校で基礎をきちんと学び、就職後は技術を磨くよう努力を惜みず頑張り続けたいと思います。

阿南市では、人口減少や高齢化が進んでいます。このような中、平成31年春に新しく「阿南医療センター」が開院される予定です。椿町でも高齢化が進んでいるので、高齢者に優しいまちづくりとしてバスなどの公共交通機関の充実などを進めてほしいです。